NEW

地球にやさしい現場発泡ウレタン

アクアハーデン

AQUA HARDEN

NIPPON AQUA

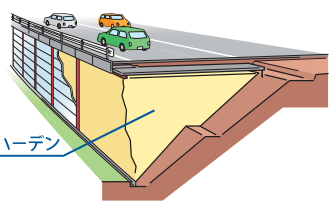
7つの特長

- 地球環境にやさしいノンフロンタイプの現場発泡ウレタン
- 硬化が速くスプレー発泡のため、施工時間も短縮
- 自己接着力に優れ、複雑な形状でも隙間なく充填が可能
- 独立気泡構造のため吸水量が少なく、耐薬品性に優れる
- 非塩素系難燃剤の使用により、浸水時の鋼材腐食リスクを低減
- 荷重負荷の軽減、密度40±5kg/m³と軽量、盛土材として適切な圧縮強度60kN/m²を有する
- 設備搭載した２ｔトラックのみ設置、省スペースでの施工が可能

4つの用途例

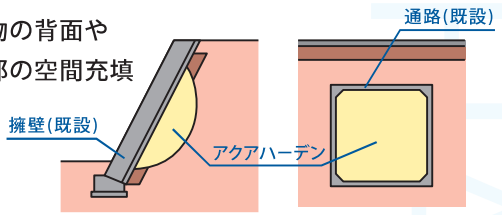
1 軽量盛土

道路の新設や拡幅
などの軽量盛土



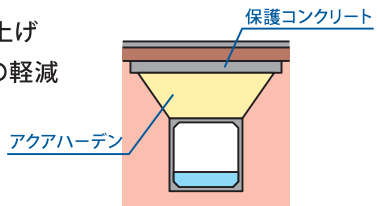
2 空間充填

構造物の背面や
空洞部の空間充填



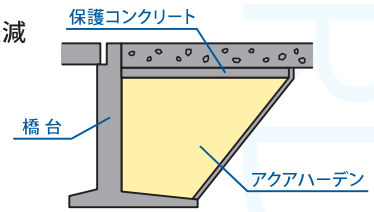
3 上載荷重軽減

埋設管や鉄塔嵩上げ
などの上載荷重の軽減



4 土圧軽減

構造物との土圧軽減



アクアハーデンの物性

	単位	規格値	規格
仕上り密度	kg/m³	40±5	
圧縮強度（縦）	kN/m²	150以上	JISA9511 2017
吸水量	g/100cm²	3.0以下	JISA9511 2017
燃焼性		合格	JISA9511 2017
熱伝導率	W/m･K	0.027以下	JISA9511 2017

ポアソン比	0.05(20kN/m²時) / 0.08(60kN/m²時) / 0.11(100kN/m²時)



アクアハーデン 送電鉄塔基礎 保守工事

こんなことでお悩みではないですか？

- 近隣造成により鉄塔敷地がくぼ地
- 山間部からの土砂や雨水の侵入により、鉄塔鋼材や基礎コンクリートなど部材への浸食
- 定期的な除草作業が必要



従来工法

脚部を根巻きコンクリートで包み、土砂で固め敷地全体を嵩上げする工法

- 脚部を固めるためトラス構造のバランスを見直す必要がある
- 上載荷重による基礎部や鋼材に対する負荷が大きい
- 根巻き型枠や定期的な除草作業など費用がかかる



「アクアハーデン」による保守対策

外周部に型枠を組立て、「アクアハーデン」を隙間無く発泡充填し、表面を被覆する工法

- 施工スピードが早い
- 軽量であるため、荷重などの影響が少ない
- 自己接着により部材との隙間が生じにくい。
- 鋼材等の腐食防止を考慮し、アクアハーデンは塩素系難燃剤は不使用



「日本アクア」について

業界No.1の実績！

開発から施工
リサイクルまで
ワンストップ

NIPPON AQUA



株式会社 日本アクア
東京都港区港南2丁目16番2号太陽生命品川ビル20階
TEL：03-5463-1117(代表)　FAX：03-5463-1118
日本アクア　検索
http://www.n-aqua.jp